

2005（平成17）年度 舞踊学関係修士・博士論文題目一覧

論文題目	氏名	大学院名
<b>修士論文</b>		
・高等学校を事例としたカポエイラの実践授業に関する研究 —コミュニケーションへの気づきを目指して—	荒巻 由紀	お茶の水女子大学院
・振付家マッシュボーン (Matthew Bourne1960～) 作品における同性愛の表出	竹田 恵子	お茶の水女子大学院
・「晒す」身体表現の位相 —戦略的パフォーマンスとしてのストリップ試論—	安達 真実	お茶の水女子大学院
・日本の小・中学校における『子どもの伝統芸能教育』 のモデルプラン —学校教育における活動とNPO法人における活動を 事例として—	北川 知美	お茶の水女子大学院
・筋腱複合体の学力的特性にみられるトレーニングの適 応の可能性	鈴木早紀子	お茶の水女子大学院
・大正デモクラシー期における新しい身体イメージとその表出 —踊る身体を中心に—	崔 宏美	お茶の水女子大学院
・ジョン・マイヤー (John Neumeier 1942～) 作品 《椿姫》(1978) 研究	仁田あかね	お茶の水女子大学院
・若年女性を対象とした最大酸素借測定法の検討	森 曜生	お茶の水女子大学院
・韓国創作チェムの発展に舞踏が与えた影響に関する一考察	呉 承娥	お茶の水女子大学院
・「表現運動」授業における学習者の自己評価の傾向 —「表現運動」の特性をふまえた評価法の検討—	西村 依子	京都女子大学大学院
・学校における「表現運動」指導の現状と課題 —小学校教員を対象とした調査研究—	山下嘉奈子	京都女子大学大学院
・中国大学生における自己開示から見る身体表現活動の意義	傅 正紅	神戸大学大学院
・ストリートダンスに関する研究—その動きと特徴—	鈴木 雅弥	国士館大学大学院
・ダンス/ムーブメント・セラピーにおける小道具の有用性	福井 美奈	奈良女子大学大学院
・『舞踏の記録法に関する一考察』 ～Benesh Movement Notation について～	初見真理子	日本大学大学院
・「中国の芸術教育におけ身体表現方法の研究」 —モダンダンスワークショップせんをううと舞台創 作の実践を通じて—	劉 莉娜	日本大学大学院
・日本舞踊（清元作品）における「粹」の表現	丸山 雄資	日本大学大学院
・バリ島の儀式舞踊 —現代舞踊の創作とのかかわり—	松尾 千世	日本大学大学院
・ヒップホップ (HIPHOP) の歴史とそのリズムに関する一考察	板橋 由起	日本女子体育大学大学院
・舞踊創作過程の一考察 — 詩からの発想 —	岡野友美子	日本女子体育大学大学院
・クラシック・バレエのパのテクニクの発展史と象徴論的解釈	小泉 郁子	日本女子体育大学大学院
・1960年代アメリカと黒人舞踊家アルビン・エイラー	田中 志保	日本女子体育大学大学院
・フラメンコについての一考察 — 日本におけるフラメンコの歴史と現状について—	久田 麻美	日本女子体育大学大学院
・小学校における民俗舞踊学習 ～ 国際理解教育における取り組みから～	大江 広	宮城教育大学大学院
・「楽園」のイメージを持つハワイの舞踊 — フラダンスに魅了される日本愛好者たち—	松田 圭永	立命館大学大学院

論文題目	氏名	大学院名
<b>博士論文</b>		
・ダンス・クラシックにおける動きと音楽の結びつき	小川 宏美	大阪芸術大学大学院
・舞踊教育における「見る」に関する実証的研究	猪崎 弥生	神戸大学大学院